

【水彩画クラブ27】卒業後5年目の活動 2017年3月

◇第90回活動:2017年3月13日(月) 午後1時から ヌエック207室

活動開始冒頭に、2月27日(月)に急逝した野々村一彦さんに対して、全員で黙祷を捧げた。

野々村さんが急逝された経緯と、ご遺族の計らいで3月1日(水)の午後3時に面会し、永のお別れを(佐々木さんも)した経緯を話した。(水彩画クラブ27のクラブ員は、13名となった)

美工仲間の小西利幸さんの現状を報告した。3月7日付の手紙に、1ヶ月余の間に白内障の両眼手術を受け、このほど退院した。視力の回復と日常のリハビリを続けている。昨年中頃から視力が衰え、車の運転もままならずにクラブ活動を全て退会していた。9日に電話し、「今年は日常への復帰に専心されて、活動可能となった時点で校友会会員に復帰は一時中断を」をされては、との提案に了解を得た。

従って、29年度的美工クラス校友会会員は、野々村さんと小西さんが外れて17名となりました。

今日の活動から『雪のひかり』を習作する。

デッサンする際は「下の雪原部分は、16等分線を最終的に消しておくこと」と注意されていたので、全員が鉛筆線を消してきた。

内ちゃん先生は、下部の窪み位置や光が当たっている箇所、影の箇所など位置決めが難しくなるので、縦横線の交差点にのみ「+」を書いておきましょう、との助言を言われた。

1. 今日の活動は、右上大木の根元から斜め下の雪原を描いていきます。

① 足跡などの凹みの青い影の箇所に、ウルトラマリンを水溶きして、淡い青色で塗っていく。

② 塗った色をドライヤーで十分に乾かしてから、マスキングを施す。

マスキングは、足跡等の凹み(①で青色を塗ったところ)周囲が盛り上がり白く光っている所にマスキングする。

雪原の凸凹して光って白く見えるところも、手本写真を見ながら丁寧にマスキングする。

線状や点々など形も変えてマスキングしておく。

2. マスキングした箇所をドライヤーで乾かしてから、陰になって青く見えているところに青い色をおいていく。

① 青色をつくる。(ある程度多目の水で溶いて、淡い色にしておく)

a) 鮮紺色 明るめの青いところに塗る。

b) 暗青色 単独で塗る場合もある。また、鮮紺色との混色もつくっておく。

c) 紫色 暗青色に混ぜて、少し濃い目の青色にしておく。

② 左側下部の濃い目の影部分に、薄めの暗青色や鮮紺色をその都度混ぜた色を、ドライブラシ技法で塗り、直ぐに水筆で散らしていく。

右側下部分の影にも同じ色をドライブラシで塗り、水筆で散らしていく。

③ 濃い影部分には、暗青色に紫を混ぜた色をドライブラシで塗り、水筆で散らしていく。

④ 淡く見える影部分には、淡く溶いた鮮紺色をドライブラシで塗り、水筆で散らしていく。

⑤ 右側大木の太い影を塗っていく。

3. 塗った色をドライヤーで十分に乾かしてから、ダブルマスキングを施していく。

4. 善2項で溶いた同じ3色を、少し濃い目にパレットに溶いておく。

① 足跡の凹みや影の濃いところに、暗青色に紫を少し混ぜた濃い目の青色をおき、水筆で周囲を少しぼかしておく。

② 影の濃い部分に同じ濃い目の青色をおき、水筆で周囲をぼかしておく。

③ 右側大木の影に見える凹みを描いていき、水筆で周囲をぼかしておく。

5. 塗った絵の具をドライヤーで十分に乾かしてから、準備してきたスポンジ楊枝に少し水を付けて、凹み周囲の盛り上がり光る尖がりや影の境い目を擦って少しマスキングインクを削り取り、影との境い目をぼかしておく。

6. 次回(3月27日(月))の活動予定

回りの活動場所は実技研修棟の「試食室」となる。使用料:1,000円

回りの習作は、雪原の左上部分の光が当たっている部分を描いていく。

◇第91回活動:2017年3月27日(月) 午後1時から ヌエック実技研修棟試食室

今日の活動場所は、いつもの研修棟の研修室が満杯だったので、初めて実技研修棟の試食室でレッスンした。

テーブルが2列に並んでいるので、いつも使っている板は使わずに好評だった。

1. 今日の活動は、前回描いた左側の雪原を描いていきます。

① 左側の雪原で、光が当たっている白い部分にマスキングをしていく。

7割くらいマスキングをすれば良い。

2. 陰になって青く見えているところに、青い色をおいていく。

① 青色をつくる。(ある程度多目の水で溶いて、淡い色にしておく)

a) 鮮紺色 明るめの青いところに塗る。

b) 暗青色 単独で塗る場合もある。 また、鮮紺色との混色もつくっておく。

c) 紫色 暗青色に混ぜて、少し濃い目の青色にしておく。

② 穴の影部分に薄めの青色で塗っておく。

③ 木々の左下上部は、影を描かずに白を残しておく。

④ 小さな穴の部分は、薄めの青色をドライブラシでぼかす。

3. 薄い影色を塗っていく。

① グレーっぽく見える部分にダブルマスキングする。

② 日が当たっている周りに薄い影色を塗るため、大きな穴の周りやドライブラシをした回りの白く残したいところに、マスキングをしておく。

③ 薄い影色をつくる。

鮮青色+鮮紺色で淡い青色をつくる。

④ 薄い影を描きたい左半分くらいに、平筆で水を塗り、③項でつくった薄い青色を塗っていく。

※ドライヤーで十分に乾かしてから、きれいにマスキングインクを剥がし取る。

4. 次回(4月10日(月))の活動予定

次回は上部の木々を描いていきます。

今日の活動で未完の人は仕上げてくること。

*用意する道具 取っ手の付いた青い網